

データあり
令和3年9月30日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 白木・内藤
電話 782-2111
(3園館同時発表)

ツシマヤマネコが2頭来園します

環境省によるツシマヤマネコ保護増殖事業により、ツシマヤマネコの移動がありますので、下記のとおりお知らせします。今回の移動完了後、東山動植物園で飼育するツシマヤマネコは7頭になります。

なお、本件は福岡市動物園、よこはま動物園と同時発表しています。

記

1 来園するツシマヤマネコについて

(1) 個体情報

血統登録番号	性別	生年月日	出生地(転入元)
No. 91 (愛称 ひい)	メス	2021年3月18日	よこはま動物園
No. 92 (愛称 アカツキ)	オス	2021年4月28日	福岡市動物園

(2) 来園予定日

令和3年10月7日(2頭ともに)

(3) 来園理由

東山動植物園で今年誕生した2頭を含め、若齢個体4頭(No.91、No.92、No.93、No.94)の同居を行うためです。

若齢時に他のツシマヤマネコとの同居を経験することで、性成熟後に繁殖相手を受け入れやすくなり、将来の繁殖に繋げていくことを目的としています。

今回の移動は、一般公開を前提にするものではありません。

若齢時の同居は、冬の繁殖期(12月頃)が始まるまでの短期間で実施する予定です。

2 今後東山動植物園で飼育するツシマヤマネコ

血統登録 番号	性別	生年月日	出生地	目的
No. 40	オス	2007年5月9日	福岡市動物園	展示・繁殖
No. 83	オス	2017年5月11日	京都市動物園	展示・繁殖
No. 89	メス	2019年4月15日	福岡市動物園	繁殖
No. 91	メス	2021年3月18日	よこはま動物園	若齢時の同居
No. 92	オス	2021年4月28日	福岡市動物園	
No. 93	オス	2021年4月30日	東山動植物園	
No. 94	メス	2021年4月30日	東山動植物園	

・網掛けが今回来園する個体です。

3 取材等について

- ・来園する個体は撮影できません。輸送時の映像については提供可能ですのでご相談ください。
- ・ツシマヤマネコ舎は繁殖エリアと展示エリアに分かれており、開園中の展示エリアのみ撮影可能です。展示エリアにいないツシマヤマネコを撮影することはできません。

(参考)

■国内のツシマヤマネコ飼育頭数

10施設 31頭 (オス 16頭、メス 15頭)

■ツシマヤマネコについて

長崎県対馬だけに分布する野生のネコであり、ベンガルヤマネコの亜種とされています。生息数は90または100頭程度と絶滅が心配されており、平成6年3月に国内希少野生動植物種に指定されました。体長 約50~60cm、体重 約3~5kgの大きさで、体全体の斑点模様、額の縞、耳裏の白斑(虎耳状斑)、太くて長い尻尾などが特徴です。主に森林に生息していますが、田や畑でネズミやモグラなどを捕食します。絶滅危惧 IA類(環境省レッドリスト2020)。国の天然記念物。

■写真

来園する個体



No.91 (よこはま動物園 提供)



No.92(福岡市動物園 提供)